

第 1 2 3 回本試験ライティング問題 模範解答例

2025 年 12 月 13 日に行われました、第 123 回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回以降の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例

(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、是非ご参照ください。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】加湿器について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】加湿器は、冬のこの時期になると活躍する家電製品の 1 つではないでしょうか。

キーワード 1 : 乾燥

キーワード 2 : 手入れ

【模範解答 1】 274 文字

冬になり、室内の乾燥が気になるという方は多いのではないのでしょうか。そんな時におすすめなのが加湿器です。加湿器は室内の乾燥を和らげ、喉や肌の不快感を防ぐ家電製品です。室内の湿度が適切に保たれていることで、風邪やインフルエンザの予防にも繋がります。しかしながら、定期的な洗浄をおこなってタンクやフィルターを清潔に保たないと、雑菌の繁殖や嫌な臭いの原因になります。また、手入れを怠っていて雑菌やカビが繁殖した加湿器を使うと、かえって肺炎の原因になってしまうこともあります。そのため、こまめに手入れした加湿器を使って、乾燥しにくい室内環境を維持しましょう。

【模範解答 2】 291 文字

加湿器は、室内の乾燥を防ぎ、喉や肌の不調を和らげてくれる便利な家電です。乾燥した環境では風邪をひきやすくなるため、適切な湿度を保つことは健康管理にもつながります。特に冬場や冷暖房を使用する時期には、室内の空気が乾燥しやすいため、加湿器の役割は重要です。ただし、安全かつ効果的に使うためには、日常的な手

入れが欠かせません。水を入れっぱなしにせず毎日交換し、定期的に内部を洗浄、乾燥させることで、雑菌の繁殖が防げます。正しい手入れを行いながら使用すれば、加湿器の効果を十分に発揮できるのです。乾燥が気になる季節には、快適な室内環境づくりのために、加湿器を活用してみてもいいかもしれません。

【模範解答 3】 265 文字

冬になると暖房をつける機会が多くなり、暖房を使うことで空気が**乾燥**しがちです。そんな時に加湿器はとても役に立ちます。また加湿器は、空気中の水分量を増やすので乾燥しがちな肌のお**手入れ**としても有効です。そんな加湿器には温かい蒸気で加湿するスチーム式や、フィルターに水を含ませてファンで送風し気化させる気化式、超音波によって水分を放出する超音波式などがあります。また部屋全体をしっかりと加湿できるものから、美容目的のもの、デスク回りに置けるコンパクトなものまで様々な種類があります。目的に応じた加湿器を取り入れて冬の乾燥を乗り越えましょう。

【問.2】 唐揚げについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 お弁当に入っていてうれしいおかずとして、唐揚げを思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。

キーワード 1 : 専門店

キーワード 2 : 冷凍

【模範解答 1】 293 文字

唐揚げは幅広い世代に人気があり、一番の好物として唐揚げを挙げる人も多いのではないのでしょうか。人気の理由として、タルタルソースやおろしポン酢などのトッピングを加えることで、好みに合わせて味に変化を付けられるため、何度食べても飽きにくい点が挙げられます。さらに、唐揚げはお弁当のおかずとしても定番です。**冷凍**唐揚げならば電子レンジで温めるだけで食べられるため、朝の時間がない中でもお弁当のおかずとして簡単に用意できます。また近年は唐揚げの**専門店**も増えてきており、各店でこだわりの味付けをした唐揚げが楽しめる評判です。家庭で作る唐揚げも美味しいですが、ぜひ専門店の唐揚げも食べてみてください。

【模範解答 2】 255 文字

唐揚げは、鶏肉に下味を付けて揚げる調理法で、日本の食文化の中で広く親しまれています。近年では、味付けや製法に特徴を持たせた唐揚げの**専門店**が増加し、地域性や独自性を打ち出した商品が提供されています。一方で、家庭向けの**冷凍**唐揚げも品質が向上しております。そして保存性の高さや調理の手軽さから、需要が拡大しています。専門店の唐揚げは外食としての付加価値があり、冷凍唐揚げは日々食事を支える存在として、それぞれ異なる役割を果たしているのです。このように、唐揚げは提供形態の多様化によって、様々な場面で活用されています。

【模範解答 3】 240 文字

好きな食べ物とは聞かれたら、唐揚げと答える方もいるのではないのでしょうか。今では唐揚げ**専門店**も多く展開

され、店内で揚げた熱々の唐揚げがテイクアウトできたり、名店の味をご自宅でも楽しめる様に**冷凍**唐揚げを買ったりすることができます。また、味やトッピングもバリエーションが非常に豊富です。例えば醤油やキムチ、塩麴で味付けすることもありますし、タルタルソースやチリソースをトッピングしても美味しいです。この様に色々な食べ方で楽しめる唐揚げは、老若男女問わず好まれている料理と言えるでしょう。

【問.3】宅配便の置き配について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】オンラインショップで購入した商品を受け取る方法として、置き配を選ぶ方も多いことでしょう。

キーワード1：便利

キーワード2：場所

【模範解答 1】 285 文字

荷物を受け取る際に、置き配を利用したことがある人は多いのではないのでしょうか。以前は平日に仕事をしていて帰宅時間が遅いと、休日になるまで宅配の荷物が受け取れなくて困っていたという人も多かったことでしょう。しかし置き配というサービスが始まってからは、玄関前や宅配ボックスなど、あらかじめ指定した**場所**に配達してもらえるため、いつでも受け取りが可能になりました。また、再配達の手間が減るため、宅配業者の負担軽減といった観点でも**便利**なサービスといえるでしょう。一方で、宅配ボックスがない家だと、盗難や雨濡れの可能性も考えられます。しっかり対策をして置き配サービスを利用しましょう。

【模範解答 2】 253 文字

宅配便の置き配は、受取人が不在の場合でも荷物を受け取れる方法として普及しています。配達員との対面を必要とせず、再配達を減らせる点で**便利**な仕組みといえます。また、受取時間に縛られないため、利用者の生活スタイルに合わせやすい点も特徴です。ただし、荷物を置く**場所**の選定には注意が必要です。玄関前や物置、宅配ボックスなど、雨や盗難のリスクを考慮した環境を選ぶことが求められます。さらに、設置場所の周囲の状況や安全性にも配慮する必要があります。適切な場所を指定することで、置き配は安定した配送方法として活用できます。

【模範解答 3】 267 文字

宅配便の荷物を受け取る際に、置き配を指定したことがある方も多いことでしょう。置き配は、宅対面で受け取る必要がなく、受取人の指定した**場所**に荷物を置いてもらえます。置き場所は、玄関前や倉庫の中などを指定することができます。そして在宅していなくても荷物を受け取ることができるため、配達員にとっても受取人にとってもメリットがある**便利**なサービスと言えるでしょう。しかし、荷物が玄関に長時間放置されることで、盗難などの被害も確認されています。もし置き配を利用するならば、なるべく早い荷物の回収、置き配ボックスの活用などしっかり対策を取りましょう。

【問.4】 SNS 投稿で気をつけることについて 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*文字数は下にカウントされています。ご参考ください。

*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

*この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】 SNS は、自分の興味があることや最新の情報を知ることができ、また自ら情報を発信できるものとして活用されています。

【模範解答 1】 396 文字

SNS のアカウントを持っていて、投稿をしたことがあるという人も多いのではないのでしょうか。SNS は文章や写真、動画を投稿することで不特定多数の人と交流ができるため、友達作りとして利用する人も多くいるでしょう。一方で、不特定多数の人が投稿を見ることができるのはリスクもあります。例えば、写真に写りこんだ風景や家の間取りなどから住所が特定されたり、他人とのやり取りで本名が特定されたりする可能性もあります。さらに特定された個人情報を、嫌がらせで拡散されてしまう危険もあるでしょう。また軽い気持ちで投稿した内容が、予想外の影響を及ぼすこともあります。実際、仲間内でののおふざけを共有しただけのつもりで投稿した写真や動画が拡散され、批判が集まり、世間的に大きなニュースになったこともあったようです。そのため、投稿前には一度内容を読み返して、不特定多数の人に見られても大丈夫かを確認してから投稿すると良いでしょう。

【模範解答 2】 346 文字

SNS は、情報を迅速に共有できる点や、多様な人とつながれる点で、現代社会において重要な役割を果たしています。個人が手軽に意見や体験を発信できることから、情報収集や交流の手段として広く利用されています。しかし、SNS 投稿には注意すべき点も多く存在します。まず、公開範囲を十分に理解せずに投稿すると、個人情報や位置情報が意図せず拡散されるおそれがあります。また、内容の事実確認を行わないまま発信すると、誤情報が広がり、社会的影響を及ぼす可能性があります。さらに、他者に関する投稿では、肖像権やプライバシーへの配慮が必要です。文章や表現は受け取り手によって解釈が異なるため、客観性を意識することが求められます。SNS を安全に活用するためには、発信する情報の影響の考慮と、責任ある行動を心がけることが重要です。

【模範解答 3】 352 文字

普段から、SNS でさまざまな情報を発信しているという方も多いのではないのでしょうか。SNS は、日常の風景や趣味などを自由に発信できるのが魅力のひとつです。しかしそんな SNS が大変な事態を招く場合もあるので注意が必要です。例えば、何気なくのせた写真などから位置情報がわかってしまったり、名前や住所などの個人情報が漏れてしまったりするなどの危険性があります。他にも、他人の悪口や誹謗中傷、攻撃的なコメントは誰かを傷つける行為となります。また不確かな情報を流すことは混乱の原因につながります。そして一度投稿した情報の完全な削除は難しく、将来に影響を及ぼす恐れがあるため、投稿前は内容を慎重に精査する必要があります。そのため、SNS の正しい利用の心がけとともに、日ごろから人を傷つけない、適切な言葉選びをしましょう。

ライティング問題-総評-

第 123 回 WEB ライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第 123 回 WEB ライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験では、4 択問題において満点、または満点に近い得点の方がほとんどでした。4 択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、クラウドソーシング上では納品物として承認され難く試験上でも大きく減点対象となる内容（例えば主観的な表現や違うテーマの文章など）が見受けられた他、同様な表現の繰り返し、誤変換や誤入力、短い文章の連続、助詞の使用法や誤字など細かいミス、文章表現として不自然さが感じられるものが目立ちました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしてご説明いたします。

まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

＊今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問 1 加湿器について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1：乾燥 2：手入れ

【解答例 1】

「部屋全体をしっかりと加湿できるものから、美容目的なもの、デスク回りに置けるコンパクトなものまで様々な種類があります。」

上記解答例では、1 文に助詞である「な」が多用された文章です。

【修正例 1】

「部屋全体をしっかりと加湿できるものから、美容目的のもの、デスク回りに置けるコンパクトなものまで様々な種類があります。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を調整し、文章を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 2】

「そうすることで、雑菌の増殖を大幅に抑えられます。フィルターやトレイなどのパーツは、使用している加湿

器のタイプに応じて定期的に洗浄します。」

上記解答例では、文と文の間に適切な接続詞が使用されていません。

【修正例 2】

「そうすることで、雑菌の増殖を大幅に抑えられます。そしてフィルターやトレイなどのパーツは、使用している加湿器のタイプに応じて定期的に洗浄します。」

上記修正例では、接続詞「そして」を追記いたしました。適切な接続詞を用いることでその前後の文章が繋がり、読みやすい文章になります。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 3】

「水を入れっぱなしにせず毎日交換し、定期的に内部を洗浄、乾燥させることで、雑菌の繁殖を防げます。」

上記解答例では、1文に助詞である「を」が多用された文章です。

【修正例 3】

「水を入れっぱなしにせず毎日交換し、定期的に内部を洗浄、乾燥させることで、雑菌の繁殖は防げます。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を調整し、文章を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 4】

「そして、乾燥による肌荒れや喉の痛みなどが生じる場合があります、インフルエンザ等の感染症に罹患する」

上記解答例では1文中に「など」「等」のように異なる表現が混在しております。

【修正例 4】

「そして、乾燥による肌荒れや喉の痛みなどが生じる場合があります、インフルエンザなどの感染症に罹患する」

上記修正例では、「など（ひらがな表記）」に統一しました。同一文章中に表記ゆれが混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいますので注意しましょう。またこのようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 5】

「一方で日本海側の地域は、降雪のため屋外の湿度はそこまで低くなりませんが、暖房器具をしっかりと使って屋内を暖めるため、屋内は非常に乾燥しやすくなります。」

上記解答例では、1文に助詞である「の」「は」が多用された文章です。

【修正例 5】

「一方で日本海側の地域は、降雪により屋外の湿度はそこまで低くなりませんが、暖房器具をしっかりと使って屋内を暖めるため、屋内が非常に乾燥しやすくなります。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を調整し、文章を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

問 2 唐揚げについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1：専門店 キーワード 2：冷凍

【解答例 1】

「唐揚げは地方によって少しずつレシピに違いがあり、地域性を表す食べ物でもあります。北海道では、濃い醤油味のニンニク風味が特徴のザンギが有名です。」

上記解答例では、文と文の間に適切な接続詞が使用されていません。

【修正例 1】

「唐揚げは地方によって少しずつレシピに違いがあり、地域性を表す食べ物でもあります。例えば北海道では、濃い醤油味のニンニク風味が特徴のザンギが有名です。」

上記修正例では、接続詞「例えば」を追記いたしました。適切な接続詞を用いることでその前後の文章が繋がり、読みやすい文章になります。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 2】

「現在そうしたブームも落ち着きましたが、冷凍食品の進化により、さらに手軽に楽しみやすくなった唐揚げは今も人々に愛されています。」

上記解答例では、1文に助詞である「に」が多用された文章です。

【修正例 2】

「現在そうしたブームも落ち着きましたが、冷凍食品の進化により、より手軽に楽しみやすくなった唐揚げは今も人々から愛されています。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を調整し、文章を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 3】

「唐揚げは、子供から大人まで人気のおかずのひとつです。」
「今夜のおかずは、アツアツのから揚げはいかがでしょう。」

上記解答例では 1 文中に「唐揚げ」「から揚げ」のように異なる表現が混在しております。

【修正例 3】

「今夜のおかずは、アツアツの唐揚げはいかがでしょう。」

上記修正例では、「唐揚げ（漢字表記）」に統一しました。同一文章中に表記ゆれが混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいますので注意しましょう。またこのようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 4】

「冷凍の唐揚げも、昔と比べて味がよくなったといわれており、お弁当のおかずとしても重宝されています。」

上記解答例では、1 文に助詞である「と」が多用された文章です。

【修正例 4】

「冷凍の唐揚げも、昔に比べて味がよくなったといわれており、お弁当のおかずとしても重宝されています。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を調整し、文章を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「今では唐揚げ専門店も多く展開され、店内で揚げた熱々の唐揚げをテイクアウトできたり、名店の味をご自宅でも楽しめる様に冷凍唐揚げを買ったりすることができます。」

上記解答例では、1 文に助詞である「を」が多用された文章です。

【修正例 5】

「今では唐揚げ専門店も多く展開され、店内で揚げた熱々の唐揚げがテイクアウトできたり、名店の味をご自宅でも楽しめる様に冷凍唐揚げを買ったりすることができます。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を調整し、文章を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

問3 宅配便の置き配について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード1：便利 キーワード2：場所

【解答例1】

「荷物を受け取るために、家のいなきやいけない……。」

上記解答例では、助詞の使い方に誤りがあります。

【修正例1】

「荷物を受け取るために、家にいなきやいけない……。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例2】

「宅急便の受け取り時間に合わせて生活時間を調整するのは意外とストレスですね。」

「指定した場所に荷物を置いていってもらえるサービスです。」

上記解答例は、口語表現と文語表現が混在する文章です。

【修正例2】

「宅急便の受け取り時間に合わせて生活時間を調整するのは意外とストレスになります。」

上記修正例では「ストレスですね」の口語表現を「ストレスになります」という文語表現に修正を行いました。このように口語表現と文語表現が混在してしまうと、場合によって読者に違和感を与えてしまいますので注意しましょう。

【解答例3】

「これにより、深刻化する再配達問題とドライバーの負担の軽減などが期待されています。」

上記解答例では、表現のねじれが見受けられ、違和感があります。

【修正例3】

「これにより、深刻化する再配達問題の解消とドライバーの負担の軽減などが期待されています。」

上記解答例では、文中の「深刻化する再配達問題」が、文末の「期待されています」の対象としては相応しくありません。そのため上記修正例では文意を鑑みて「深刻化する再配達問題の解消」という表現に修正いたしました。文中に表現のねじれが生じてしまうと、読者に違和感を与えてしまいかねないので、注意しましょう。なお、書き終えた文章を見直すだけでもこのようなミスを減らすことができます。

【解答例 4】

「不在時でも荷物を受け取ることができ、受取人が場所の指定できるなど便利な面もあります、さまざまな課題もあります。」

上記解答例では、1文に助詞である「が」が多用された文章です。

【修正例 4】

「不在時でも荷物を受け取ることができ、受取人が場所の指定できるなど便利な面もある一方で、さまざまな課題もあります。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を調整し、文章を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「置き場所の例としては、玄関前や倉庫の中などを指定することができます。」

上記解答例では、表現のねじれが見受けられ、違和感があります。

【修正例 5】

「置き場所の例としては、玄関前や倉庫の中などがあげられます。」

上記解答例では、置き場所の例を表現する内容となっております。しかし文末が「指定することができます」となっているため、文意が伝わり難くなってしまっております。そのため上記修正例では文意を鑑みて「～があげられます」という事例を示す表現に修正いたしました。文中に表現のねじれが生じてしまうと、読者に違和感を与えてしまいかねないので、注意しましょう。なお、書き終えた文章を見直すだけでもこのようなミスを減らすことができます。

問 4 SNS 投稿で気をつけることについて 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「SNS と通称されるソーシャルメディアは、興味のあることについて情報を得たり、また発信できるツールとしてお馴染みです。」

上記解答例では、1 文の中に並列を表現する「～たり」が 1 度のみしか使用されていません。

【修正例 1】

「SNS と通称されるソーシャルメディアは、興味のあることについて情報を得たり、また発信できたりするツールとしてお馴染みです。」

上記修正例では、「～たり」を 2 回使用し、また文意を鑑みながら自然な形に修正しました。

特に WEB ライティングでは誤字脱字が起こりやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 2】

「他にも、他人の悪口や誹謗中傷、攻撃的なコメントは誰かを傷つける行為となります。不確かな情報を流すことは混乱の原因につながります。」

上記解答例では、文と文の間に適切な接続詞が使用されていません。

【修正例 2】

「他にも、他人の悪口や誹謗中傷、攻撃的なコメントは誰かを傷つける行為となります。また不確かな情報を流すことは混乱の原因につながります。」

上記修正例では、接続詞「また」を追記いたしました。適切な接続詞を用いることでその前後の文章が繋がり、読みやすい文章になります。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 3】

「そのために、日ごろから人を傷つけることにならない、適切な言葉選びをしていきましょう。」

上記解答例では、助詞の使い方に誤りがあります。

【修正例 3】

「そのために、日ごろから人を傷つけることのない、適切な言葉選びをしていきましょう。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 4】

「例えばアカウントを作成したが自ら発信することではなく、閲覧を**目的としている**という方もいれば、」

上記解答例では、「目的としている」が誤入力となります。

【修正例 4】

「例えばアカウントを作成したが自ら発信することではなく、閲覧を**目的としている**という方もいれば、」

上記修正例では、文意を鑑みながら誤入力を修正しました。「目的としている」が正しい表現となります。特にWEBライティングでは誤字脱字、誤変換が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤変換だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「自分が情報の発信源になることを目的として利用しているという**方**もいることでしょう。」

「投稿された内容を、評価したり、コメントを残したり、他の**人**に共有したりすることもできます。」

上記解答例では1文中に「方」「人」のように異なる表現が混在しております。

【修正例 5】

「自分が情報の発信源になることを目的として利用しているという**人**もいることでしょう。」

上記修正例では、「人」に統一しました。同一の文章内に表記ゆれが混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいますので注意しましょう。またこのようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の中、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、**助詞の連続使用や使い方**、**接続詞の使い方**、**誤字脱字**や**誤変換**、**表現のねじれ**などが多く見受けられました。

そして、主観的な文章表現や文脈的に不自然さを感じさせる内容は、読者に読み難さを与えてしまうだけでなく、クラウドソーシング上でも非承認となりやすい文章となります。特に文章中の主語は何なのか、が不明確になると不自然さが強くなってしまいますので注意しましょう。

また、指定キーワードが使われていなかったり、文章の内容が指定テーマから逸脱したり、さらに書き出し例文をそのまま解答に使用すると大幅な減点となります。なので、文章作成後、一度読み返して指定テーマについてしっかりと書かれているか確認するようにしましょう。

他にも 1 文に情報を詰め込み過ぎてしまうと、**助詞の連続使用**など意図しないミスが多くなることがあります。ライティングを終えた際には文章の見直しを行い、誤った表現や意味が通り難い文章の有無などを確認するようにしましょう。